

VM ネット

Virtual Media Studio Gifu

INDEX.....

- IAMASと共にタブレット型PCの
利活用をすすめていきます
- 障がいをもつ子どもの自立に向けて～
- 東日本震災支援のお礼とご報告

第10号発行

日増しに秋の深まりを感じる今日この頃ですが、VMネットをご愛読頂き誠にありがとうございます。

本年度も「ぎふ子育て支援助成基金助成事業」と新たに「タブレット型電子端末を活用した教育等利活用モデル構築事業」を受託致しました。

障がい児（者）の方に自立や社会参加の場が増えることを願い、普及啓発活動に努めて参りたいと思います。

今後とも皆様の温かいご理解とご協力を宜しくお願い致します。



■ IAMASと共にタブレット型PCの 利活用をすすめていきます

～ タブレット型電子端末を活用した教育等利活用モデル構築事業～

デジタル機器の新しい潮流となるスマートフォンやタブレット型PCは、広範にわたり社会に大きな影響を与えており、アップル社が昨年4月に発表したタブレット型PC「iPad」は、半年の間に世界で1500万台販売と大ブレイクし、パソコンにかわる新たな情報端末として私たちの生活にも深く浸透しつつあります。日本国内においても個人利用の急速な普及に加え、産業界、教育、医療、福祉などの専門分野での活用も注目されています。



情報科学芸術大学院大学
岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー



平成23年度バーチャルメディア工房ぎふでは、IAMAS（情報科学芸術大学院大学／岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー）において、タブレット型PCの学内での活用のほか、さまざまな分野での利活用を提案することで、新しいサービスの創出に貢献していきます。

特に、ICTをフィールドとする障がい者就業支援団体であり、障がい当事者が運営するバーチャルメディア工房ぎふでは、IT関連事業はもちろんのこと障がい者の社会参加・自立支援、WEBアクセシビリティ検証事業や障がい児子育て支援など関連領域の活動で培った豊富な知見とノウハウを生かし、新しいサービスを創造・提案していきます。

事業概要

- (1) 教育機関・企業におけるタブレット型PC利活用モデルの調査及び企画・提案
- (2) 学内でのタブレット型PC利活用に係る環境の整備
- (3) IAMASでのタブレット型PC利活用の企画・提案

・電子書籍・教育利用の為の研究会

電子書籍など、タブレット型PCを活用したITの教育利用に関する最新の状況を調査、実際に活用できるシステムを検討し、効果・課題・解決策を共有するとともに、将来に結びつける事を目的とする研究会を運営します。

・障がい者の生活支援・障がい児教育等への利活用を目指す研究会

タブレット型PCを利用した障がい者の生活支援・自立支援、障がい児教育に関する最新の状況を調査し、実際に活用できるシステムを検討したうえで、効果・課題・解決策を共有するとともに、実証実験に結びつける事を目的とした研究会を運営します。

